



## 「核兵器は絶対ダメ」と署名

### 3月度6・9行動 ヒバクシャ国際署名を訴え

岡山県原水協は3月6日昼休み、岡山駅西口で3月度（第90回目）の6・9行動を行いました。この日の行動には県労会議、高教組、岡山市職労、林精研労組、新婦人、民医連、人権連の7団体と中尾代表理事、事務局から11人が参加しました。

中尾代表は「いよいよ27日から国連で核兵器禁止条約の交渉会議が始まります。『核兵器に悪の烙印』をおし核保有国による核の使用の手を縛る画期的なことです。唯一の戦争被爆国の日本政府が交渉に参加すること、核兵器禁止条約に賛成の立場をとることを求めましょう」と訴えました。

原爆投下のあの日、広島にいたという女性は「核兵器は絶対だめです」と署名に応じてくださいました。この日の署名は27筆、募金725円が寄せられました。



写真上・署名を訴える中尾代表、左は署名活動の様子。いずれも岡山駅西口

## 水島原水協とPPOが共同して 倉敷駅前ヒバクシャ署名行動



水島原水協とPPOは2月25日、観光客でにぎわう倉敷駅前「ヒバクシャ国際署名」にとりくみました。「祖父が被爆して背中に傷を負った。それが悲しかった」と言って署名してくれる人もありました。6人が参加し34筆の署名と1500円の募金が寄せられました。（写真左・倉敷駅前）

## ティッシュで宣伝

水島原水協は「ヒバクシャ国際署名」を集めるためのグッズを作りました。「核兵器のない世界へ、歴史的チャンス！」「核兵器禁止条約の交渉実現へ」の2種

